



点字版・音声版をご希望の方は、県秘書広報課へご連絡ください。音声版には、CD(デジタル編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

## PICKUP

## 岐阜から始まる、新しい燃料「バイオコークス」

■問/県未来創成課 ☎058(272)8148

岐阜県の豊富な森林資源や畜産資源などの地域資源を活用し、新たな固形燃料「バイオコークス」の実用化と普及を進めるため、産学官が連携し、製造技術の効率化や利用拡大に向けた検討を行っています。これにより、産業分野の脱炭素化やエネルギーの地産地消・安定供給の実現を目指しています。

## 地域資源を使って石炭コークスに代替できる燃料づくり

## [取組の流れ]

## 燃料の課題

製造業の産業炉で使う石炭コークスの原料はほぼ海外輸入に依存

エネルギーを海外に頼っているため、供給が不安定になるリスクを抱える

## 必要なのは

安心して使い続けられるエネルギー

岐阜県バイオコークス普及推進研究会  
マスコットキャラクター  
コークモ

## 岐阜の強み

有機性資源が豊富に存在

例 全国有数の森林県  
木くず

飛騨地域を中心に畜産業が盛ん  
牛ふん堆肥



写真提供：近畿大学

## 解決策

新たな再生可能エネルギー「バイオコークス」を製造

## 未来に向けて

量産体制確立に向けて国への働きかけを進めるなど、普及に向けた取組を進める

## 注目! バイオコークスの有用性

## 企業等の脱炭素化

石炭コークスの代替燃料として活用。安定供給プラスCO<sub>2</sub>削減に貢献できます。

## エネルギーの地産地消

地域資源をエネルギーに活用して、地域で使う循環型モデルに。

## 災害時に活用

長時間燃焼・長期保存が可能。省スペースで備蓄燃料としても有効です。



◀ 困炉裏での燃焼実験  
※投入から1時間20分経過した状態。

同時に投入した薪は、ほぼ灰になったが、バイオコークスは激しく燃焼



岐阜県バイオコークス普及推進研究会

今後県では、イベントなどで触れる機会を増やし、知って・体験してもらう取組を広げていきます。



岐阜県バイオコークス普及推進研究会  
マスコットキャラクター  
モクリン

## 研究結果はコチラから



## TOPICS

## 01 県内最大級の合同企業説明会を開催します

県内企業200社が集い、インターンシップや職場の魅力を紹介します。

今回は、働く人の目線に立ち、柔軟で動きやすい環境を整えることで、労働力確保と生産性向上を同時に目指す「働いてもらい方改革」をわかりやすく紹介します。

県が進めるこの改革を知ると岐阜県の企業が働きやすい職場だと気づきます。ぜひご参加ください!

- 日時/令和8年6月13日(土)、14日(日) 13:00~17:00
- 対象者/大学生、短大生、専門学校生、転職希望者、保護者など
- 出展企業数/200社
- 場所/岐阜市文化センター(岐阜市)
- 入場料/無料
- 問/県産業人材課 ☎058(272)8406



▲ 昨年の様子

## 02 岐阜「鮎を食べよう!」キャンペーンの開催

鮎料理を提供する料理店、鮎商品の販売店、鮎を取扱うBBQ場等と協力し、鮎料理の提供や鮎の消費・販路拡大となる様々なイベントを開催します。

また、県内の鮎料理店の魅力やこだわりを一覧紹介するガイドブックを県内関連施設に設置・配布します。



- 開催場所/県内鮎料理店・販売店・BBQ場等
- 問/県里川・水産振興課 ☎058(272)8455



## 03 風水害に備え、防災情報の受信設定をしよう

近年、岐阜県では大雨によって土砂災害や洪水が度々発生しています。こうした災害に備えるために、災害時にどこに何を持って避難するかなど、避難に必要なことを家族や地域で話しあいましょう。

また、いざというとき確実に情報を取得し避難できるよう、「岐阜県公式LINEアカウント」の友だち登録と防災情報の受信設定をお願いします。

- 問/県防災課 ☎058(272)8189

Q 岐阜県 LINE 避難情報

